

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
株式会社 Relic

デジタル技術で事業創出を伴走支援する「ビジネスプロデュースサービス」を開始  
CTC のシステム構築力と Relic の事業開発力で、事業化の成功率向上と期間短縮をサポート

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、略称:CTC)は、株式会社 Relic(代表取締役 CEO:北嶋 貴朗、代表取締役 CTO:大庭 亮、本社:東京都渋谷区)と業務提携契約を締結し、デジタル技術を活用して企業の新規事業の創出や既存事業の変革を支援する「ビジネスプロデュースサービス」を開始します。CTC の生成 AI やクラウドを活用したシステム構築力と、Relic の事業開発に関するノウハウと実行力を組み合わせて、事業の構想からサービス開発、成長までの各フェーズを伴走型で支援します。3年間で30件以上の事業創出プロジェクトの実施を目指します。

近年、企業では新たな収益源の創出や既存事業の変革が重要な経営課題となっています。生成 AI やクラウドといった新技術の活用が進む一方で、自社のデータと業務知見を新たな事業に結び付けるためのノウハウや人材が不足し、事業化に至らないケースがあります。また、事業企画とシステム開発を担うチームが分かれている場合、構想や意思決定の背景・経緯が十分に共有されず、開発工程に反映されないことで、構想と実装にずれが生じ、事業化が停滞することも課題となっています。

ビジネスプロデュースサービスは、生成 AI やクラウドなどのデジタル技術を活用し、事業の構想からサービス開発、成長までを支援する伴走型サービスです。事業化案件ごとに両社の専門人材による混成チームを編成し、事業企画、市場調査、仮説検証、システム開発、事業運営までのあらゆるフェーズを同一チームが支援することで、フェーズ間の情報損失や認識相違の防止につなげます。

CTC は、サービスデザインやアジャイル開発、生成 AI やクラウドを活用したシステム構築に関する多くの知見を生かし、事業アイデアの具体化に向けたシステム設計、構築、運用基盤の整備などを担います。加えて、Relic が持つ5,000社超の事業化、事業の成長支援を通じて培ったノウハウと実行力を組み合わせることで、市場調査や顧客分析を通じた事業機会の発見、事業コンセプトの策定、収益モデルの設計などを支援します。

本サービスは、CTC が2021年から提供しているデジタルビジネスの開発支援サービス「build service」を強化するものです。

#### <ビジネスプロデュースサービスのイメージ>



今後両社は、本サービスの提供を通じて事業創出支援の実績を積み重ねるとともに、生成 AI などの先端技術を活用したサービスメニューの拡充を進めます。事業構想から事業成長までを支援する体制を強化し、お客様の継続的なイノベーション創出に貢献していきます。

#### ■ Relic 社について

Relic は、「イノベーションの民主化」を掲げる事業共創カンパニーです。ビジネス・テクノロジー・クリエイティブの全機能を擁する事業共創組織による戦略立案から事業化・成長まで一気通貫のハンズオン支援を強みとし、独自の SaaS プロダクトの提供や共同事業開発・JV の立ち上げなど、多角的なアプローチで企業のイノベーション創出を支えています。

※ その他、記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
広報部  
E-mail: [press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)